

天塩町

防災

ハザードマップ

 はじめに	1	 地震対策について	11
 警戒レベルを用いた避難情報	2	 津波対策について	12
 防災気象情報	3・4	 ハザードマップ(市街地拡大図)	13～16
 わが家の防災対策	5・6	 防災情報の伝達と入手	17
 非常用持ち出し袋および備蓄品	7	 避難施設一覧	18
 避難行動ガイド	8	 わが家の「緊急・医療情報」防災メモ	巻末
 土砂災害について	9・10		

町民の皆様へ

近年、激甚化・頻発化する災害から命を守るためには、国や自治体による災害対策だけでなく、住民の皆様、一人一人の災害に対する心構えや知識と備えが重要です。

「天塩町防災ハザードマップ」には、地震、津波、洪水、土砂災害などの各種自然災害における危険な区域や避難所等の災害時に避難を判断する際に必要な情報及び予防対策などを掲載しています。

「天塩町防災ハザードマップ」を身近な場所に保管していただき、ご家庭や周辺地域といった身の回りでどのような災害の危険が及ぶのかを把握し、住民の皆様が被害をできるだけ少なくするために防災・減災について考える際の参考にいただければ幸いです。

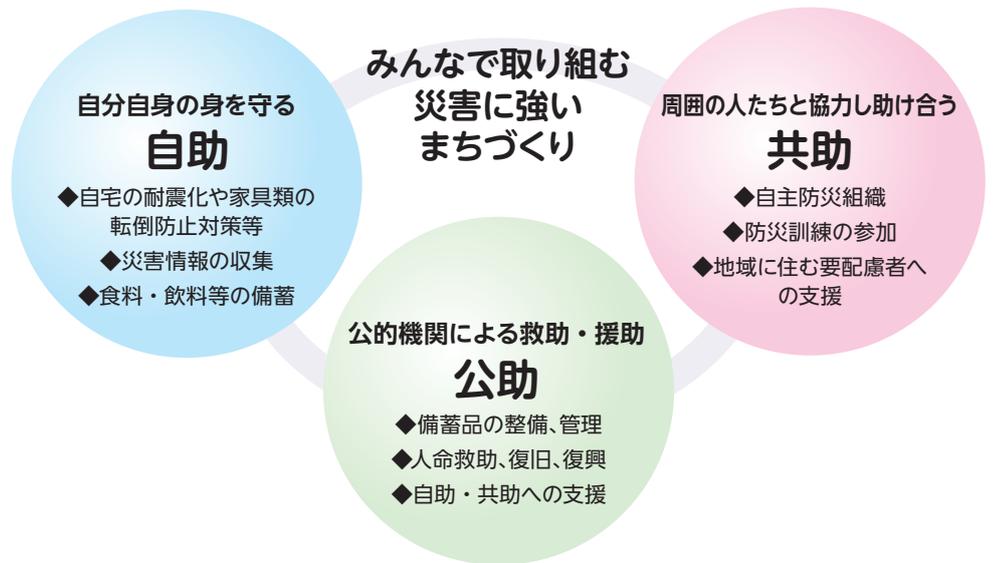
令和8年（2026年）3月 天塩町

地域の防災力を高める 自助・共助・公助

地震や洪水、台風等の自然災害による被害は、わたしたちの日ごろの努力によって減らすことが可能です。

行政による「公助」はいうまでもありませんが、自分の身は自分で守る「自助」、地域や身近にいる人どうしが助け合う「共助」こそが、災害による被害を少なくするための大きな力となります。ただし、身のまわりの人を助けるには、まず自分自身が無事でなければなりません。「自助」があつての「共助」です。

災害が起きてからでは間に合いません。いざという時に備え、適切な行動ができるよう日常的に防災を意識しましょう。



出典：内閣府ホームページ(<https://www.bousai.go.jp/index.html>)を加工して作成

家族みんなで防災会議

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。いざというときに慌てず行動できるよう、本書を活用いただき、家族で普段から話し合っておきましょう。

家具の置き方、工夫していますか？



避難場所や避難経路、確認していますか？



食料・飲料などの備蓄、十分ですか？



関連お役立ちサイト、把握していますか？

非常用持ち出し袋の準備、できていますか？



もしもの時の情報収集、していますか？

安否確認方法、決まっていますか？



出典：首相官邸ホームページ(<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/bousai/index.html>)を加工して作成

！警戒レベルを用いた避難情報

警戒レベルについて 警戒レベルは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために5段階にレベル分けしたもので、市区町村が避難情報と合わせて出す情報です。

避難情報等 (警戒レベル)				河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)	
警戒 レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	防災気象情報(警戒レベル相当情報)	
				浸水の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全 確保	5 相当	氾濫発生情報 大雨特別警報 (土砂災害)
~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難！ > ~~~~~					
4	災害の おそれ高い	<b>危険な場所から 全員避難</b>	避難指示	4 相当	氾濫危険情報 土砂災害 警戒情報
3	災害の おそれあり	<b>危険な場所から 高齢者等は避難</b>	高齢者等 避難	3 相当	氾濫警戒情報 洪水警報 大雨警報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・ 高潮注意報	2 相当	氾濫注意情報 —————
1	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1 相当	————— —————

※市区町村長は、河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

**警戒レベル5**はすでに災害が発生・切迫している状況です。  
また、必ず発令されるものではありません。

**警戒レベル3 高齢者等避難**や  
**警戒レベル4 避難指示**で、

地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

# i 防災気象情報

## 特別警報

警報の発表基準をはるかに超える大雨や大津波等が予想され、重大な災害の起こるおそれ著しく高まっている場合、気象庁は「特別警報」を発表し最大級の警戒を呼びかけます。

### ◆気象等に関する特別警報の発表基準

現象の種類	基準	
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合	
暴風	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により	暴風が吹くと予想される場合
高潮		高潮になると予想される場合
波浪		高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合	
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合	

※発表にあたっては、降水量、積雪量、台風の中心気圧、最大風速などについて過去の災害事例に照らして算出した客観的な指標が設けられており、これらの実況および予想に基づいて気象庁が判断します。

### ◆地震(地震動)・火山・津波に関する特別警報の発表基準

現象の種類	基準
地震(地震動)	震度6弱以上の大きさの地震動が予想される場合(緊急地震速報(震度6弱以上)を特別警報に位置づける)
火山噴火	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が予想される場合(噴火警報(噴火警戒レベル4以上)及び噴火警報(居住地域)を特別警報に位置づける)
津波	高いところで3メートルを超える津波が予想される場合(大津波警報を特別警報に位置づける)

※これらの特別警報は、名称に「特別警報」は用いず、従来どおりの名称で発表します。

## 特別警報が発表されたら

- ❗ 尋常でない大雨や暴風等が予想されています。
- ❗ 重大な災害が起こる可能性が非常に高まっています。
- ❗ ただちに身を守るために最善を尽くしてください。

(ページ内の図表は気象庁ホームページより抜粋、編集)

# 土砂災害警戒情報

大雨警報(土砂災害)の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、対象となる市町村を特定して警戒を呼びかける情報で、都道府県と気象庁が共同で発表しています。

危険な場所からの避難が必要な**警戒レベル4**に相当します。

危険度が高まっている詳細な領域は**土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)**で確認できます。

土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、周囲の状況や雨の降り方にも留意し、土砂災害警戒情報が発表されていなくても危険を感じたら躊躇することなく自主避難を行きましょう。

# 記録的短時間大雨情報

大雨警報の発表中などに数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を、観測解析したときに気象庁から発表されます。この情報が発表されたときは、お住まいの地域で、土砂災害や浸水害、中小河川の洪水災害の発生につながるような猛烈な雨が降っていることを意味しています。

実際にどこで災害発生**の危険度が高まっているかをキキクルで確認してください。**

# 顕著な大雨に関する気象情報について

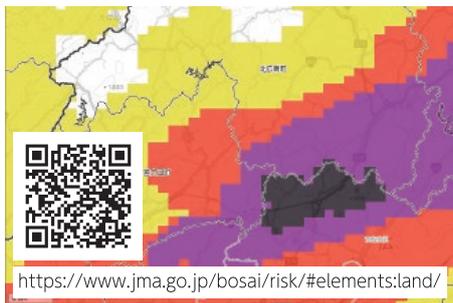
非常に激しい雨が同じ場所で降り続けている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報で**気象庁から発表されます。**

広範囲で激しい雨が長時間継続するような場合には、**災害発生**の危険度の高まりを示すキキクル**を活用いただくことが極めて重要です。**

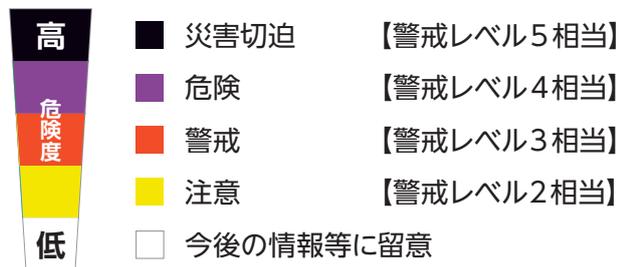
# キキクル(危険度分布)

どこで土砂災害や浸水害、洪水災害の危険度が高まっているかを知ることができる、命を守るための情報です。

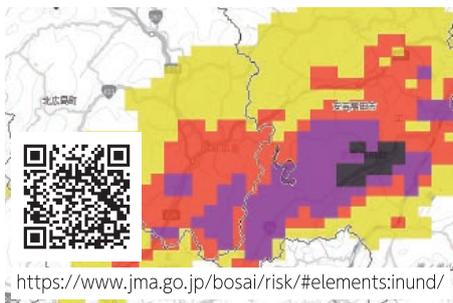
土砂キキクル 大雨警報(土砂災害)の危険度分布



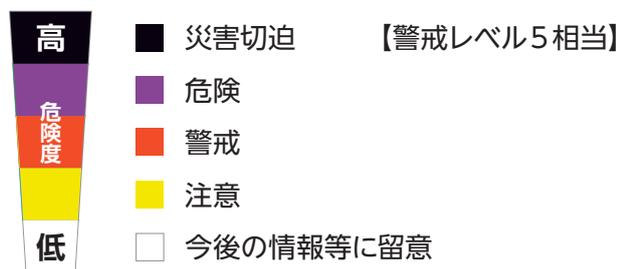
## 紫：崖・溪流の近くは危険



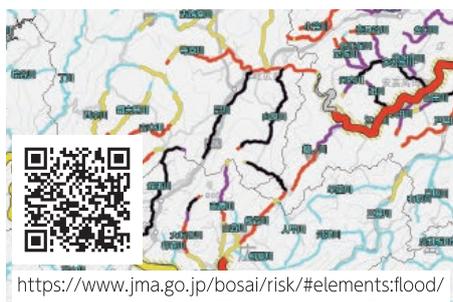
浸水キキクル 大雨警報(浸水害)の危険度分布



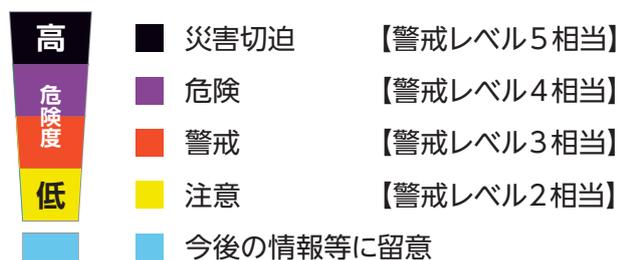
## 紫：低地は危険



洪水キキクル 洪水警報の危険度分布



## 紫：河川沿いは危険



※使用している携帯電話・アプリケーションによっては二次元コードの読み取りができない場合があります。(ページ内の図表は内閣府・気象庁ホームページより抜粋、編集)

# わが家の防災対策

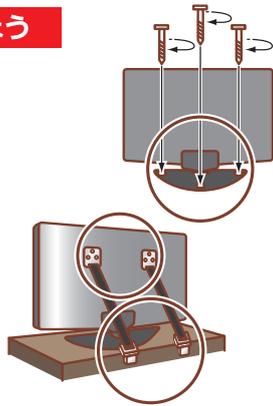
## 家の中の安全対策

地震に備えて日頃から家具の固定や配置の見直しで「安全空間」を作っておきましょう。

### ！家具や家電は固定しましょう

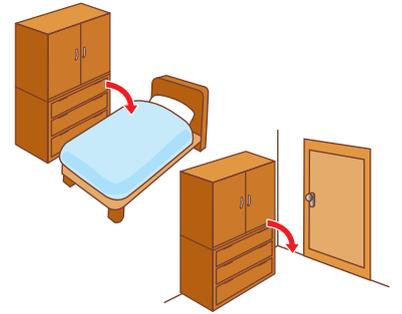
家具の固定方法はいろいろありますが、正しいやり方で行わなければ効果は期待できません。出来るだけ作りつけにすることを検討しましょう。

また、テレビや電子レンジ、パソコンなどの電化製品は、激しい揺れで飛んでくることがあります。耐震固定ベルトや耐震マットを使いましょう。



### ！家具は倒れる向きを考えて配置しましょう

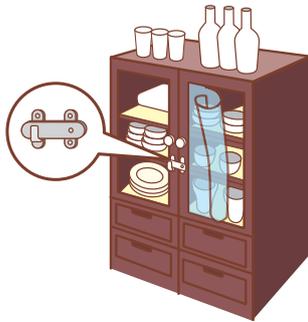
「大地震では、家具は必ず倒れるもの」と考えて、万が一倒れてきても安全なように、家具の向きと配置を確認しましょう。また、倒れた家具が避難経路をふさぐことがないように、併せて確認しましょう。



### ！家具の上や中身の物にも注意しましょう

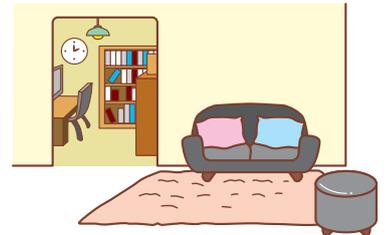
家具本体だけでなく、家具の引き出しや扉、ガラス部分も確認しましょう。収納物が飛び出して身体に当たったり、避難経路に散乱して、ケガをする危険があります。扉が開かないようにとめ金をつけたり、ガラス飛散防止フィルムを貼るなどの対策をとりましょう。

また、家具の上や高い位置に重い物を置かないようにしましょう。



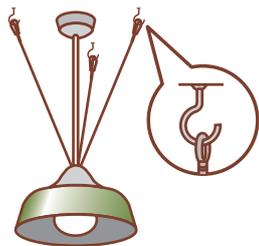
### ！家具部屋をつくりましょう

お子さんやお年寄りのいる部屋の安全を確認しましょう。寝室や子ども部屋など、家族が長時間を過ごす部屋には、できるだけ家具を置かないようにするために、背の高い家具などを一部屋にまとめておくのも有効です。



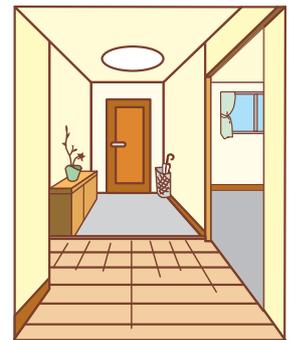
### ！壁・床・天井にも気を配りましょう

壁に飾られた額やオブジェ、天井から吊り下げられた照明は、地震の際にどうなるでしょう。ガラスの破片などが床一面に広がったりしませんか。照明などは出来るだけ作りつけにし、スリッパやズック靴などを使えるように置いておきましょう。



### ！生き残るため、死なないための努力を

『緊急地震速報』を見聞きしても、家の中に安全な場所がなければどうしようもありません。また、逃げようにも逃げられない状態を避けるためにも、安全な避難経路が確保できるように、日ごろからお部屋の状況に応じた手立てを行いましょう。



## ◆ チェックリスト

- 家具は倒れないよう固定されている
- 寝る場所の近くに、倒れそうな家具はない
- 家電製品が落ちたり飛ばないように対策してある
- 万が一、家具が倒れても部屋の出口はふさがれない
- 家具の上に危険なものを置いていない
- 避難経路にコワレモノを飾っていない
- ガラス付きの家具には、ガラス飛散防止フィルムをはっている

## 家の周囲の安全対策

以下のポイントをチェックし、適切に補修を行ってください。

不安定な屋根のアンテナは専門家に頼んで直してもらいましょう。

板壁に腐りや浮きはありますか。

どこにでもあるブロック塀。土中にしっかりとした基礎のないもの、鉄筋が入っていないもの、控え壁がないものは危険です。補強しましょう。ひび割れや鉄筋のさびも修理しておきます。

ひび割れ、窓枠のがたつきはないか、チェックします。強風による飛来物が心配なときは、外側から板でふさぐなどの処置を。

植木鉢などを整理します。落ちる危険がある場所には、何も置かないようにします。

ガスは、ボンベを鎖で動かないよう固定しておきます。

家を空けるときは、隣近所に声をかけておきましょう。

トタンのめくれ、はがれのないことを確認します。

雨樋に落ち葉や土砂が詰まっていたり、継ぎ目のはずれや塗装のはがれ、腐りはありますか。

家の周りは街灯をつけるなどして、できるだけ明るくしておきましょう。

雨戸はがたつきやゆるみを確認します。

モルタルの壁に傷はありませんか。

放火による火災もあとを絶ちません。家の周りやアパートなどの階段の下に燃えやすいものを置かないようにします。ゴミは収集日の朝に出しましょう。

空き家、車庫、物置などにもきちんと鍵をつけ、戸締まりをしっかりする心がけておきます。

地域のみんで定期的に夜の見回りをするようにしましょう。

出典：消防庁ホームページ防災・危機管理eカレッジを加工して作成 (<https://www.fdma.go.jp/relocation/e-college/index2.html>)



## 準備しておこう

避難場所や避難経路、確認していますか？

### ◆避難場所や避難経路、確認していますか？

いざ災害が起きた時にあわてずに避難するためにも、お住まいの自治体のホームページや国土交通省ハザードマップポータルサイトなどから防災マップやハザードマップを入手し、避難場所、避難経路を事前に確認しておきましょう！

豪雨、津波、火山噴火など、災害の種類によって安全な避難場所が異なります。

それぞれの災害をイメージして、どのように行動すれば安全に避難できるか家族で考えてみましょう。



### ◆ご家族同士の安否確認方法、決まっていますか？

別々の場所にいるときに災害が発生した場合でもお互いの安否を確認できるよう、日頃から安否確認の方法や集合場所などを、事前に話し合っておきましょう。災害時には、携帯電話の回線がつながりにくくなり、連絡がとれない場合もあります。その際には以下のサービスを利用しましょう。

#### 災害用伝言ダイヤル

局番なしの「171」に電話をかけると伝言を録音でき、自分の電話番号を知っている家族などが、伝言を再生できます。

※一般加入電話や公衆電話、一部のIP電話からご利用できます。

※携帯電話・PHSからもご利用できます。

#### 災害用伝言板

携帯電話やPHSからインターネットサービスを使用して文字情報を登録し、自分の電話番号を知っている家族などが、情報を閲覧できます。

出典：首相官邸ホームページを加工して作成



# 非常用持ち出し袋および備蓄品

## 災害の「備え」チェックリスト に✓を入れて確認しましょう。

### 非常用持ち出し袋 避難の際に持ち出すもの！

- |                                                                               |                                    |
|-------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 水                                                    | <input type="checkbox"/> 軍手        |
| <input type="checkbox"/> 食品<br>(ご飯(アルファ米など)、レトルト食品、ビスケット、チョコ、乾パンなど：最低3日分の用意！) | <input type="checkbox"/> 洗面用具      |
| <input type="checkbox"/> 防災用ヘルメット・防災ずきん                                       | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ・歯磨き粉 |
| <input type="checkbox"/> 衣類・下着                                                | <input type="checkbox"/> タオル       |
| <input type="checkbox"/> レインウェア                                               | <input type="checkbox"/> ペン・ノート    |
| <input type="checkbox"/> 紐なしのズック靴                                             |                                    |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯(※手動充電式が便利)                                      |                                    |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(※手動充電式が便利)                                     |                                    |
| <input type="checkbox"/> 予備電池・携帯充電器                                           |                                    |
| <input type="checkbox"/> マッチ・ろうそく                                             |                                    |
| <input type="checkbox"/> 救急用品<br>(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)                        |                                    |
| <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ                                              |                                    |
| <input type="checkbox"/> ブランケット                                               |                                    |

### 感染症対策にも有効です!!

- マスク
- 手指消毒用アルコール
- 石けん・ハンドソープ
- ウェットティッシュ
- 体温計

### 一緒に持ち出そう!!

- 貴重品  
(通帳、現金、パスポート、運転免許証、病院の診察券、マイナンバーカードなど)

### 子供がいる家庭の備え

- |                                       |                                   |                                |
|---------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ミルク(キューブタイプ) | <input type="checkbox"/> 子供用紙オムツ  | <input type="checkbox"/> 抱っこひも |
| <input type="checkbox"/> 使い捨て哺乳瓶      | <input type="checkbox"/> お尻ふき     | <input type="checkbox"/> 子供の靴  |
| <input type="checkbox"/> 離乳食          | <input type="checkbox"/> 携帯用お尻洗浄機 |                                |
| <input type="checkbox"/> 携帯カトラリー      | <input type="checkbox"/> ネックライト   |                                |

### 女性の備え

- |                                  |                                     |                                      |
|----------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 生理用品    | <input type="checkbox"/> サニタリーショーツ  | <input type="checkbox"/> 防犯ブザー/ホイッスル |
| <input type="checkbox"/> おりものシート | <input type="checkbox"/> 中身の見えないごみ袋 |                                      |

### 高齢者がいる家庭の備え

- |                                  |                                   |                                       |
|----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 大人用紙パンツ | <input type="checkbox"/> 入れ歯      | <input type="checkbox"/> デリケートゾーンの洗浄剤 |
| <input type="checkbox"/> 杖       | <input type="checkbox"/> 入れ歯用洗浄剤  | <input type="checkbox"/> 持病の薬         |
| <input type="checkbox"/> 補聴器     | <input type="checkbox"/> 男性用吸水パッド | <input type="checkbox"/> お薬手帳のコピー     |

### 備蓄品

お家に備えておくもの！

- 食料や水(最低3日分!出来れば1週間分)×家族分  
保存期間の長いものを多めに買って置き、消費したら補充するという習慣にしていれば、常に食料の備蓄が可能!
- 生活用品  
例えば、ティッシュ、トイレトペーパー、ラップ、ゴミ袋、ポリタンク、携帯用トイレ…など

ほかにも、家庭で必要なものは日ごろから備えておきましょう。

# 避難行動ガイド

！ 警戒レベル3高齢者等避難や警戒レベル4避難指示が出たら、危険な場所から避難しましょう。

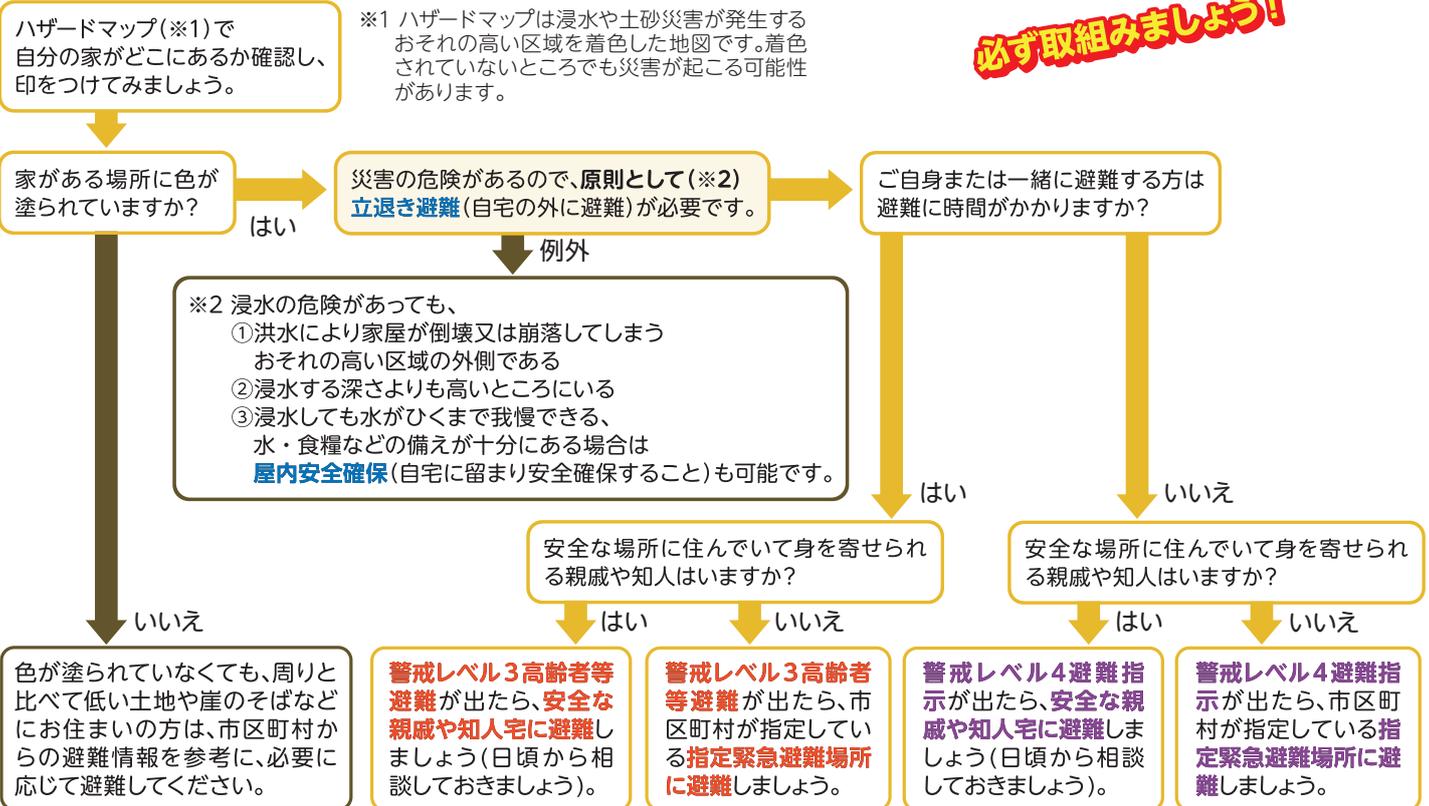
！ 避難とは難を避けることです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。

！ 避難先は小中学校・公民館だけではありません。  
安全な親戚・知人宅やホテル・旅館に避難することも考えてみましょう。

## ◆避難行動判定フロー

普段から確認「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクと、とるべき行動を確認しましょう。

●あなたがとるべき避難行動は？



出典：内閣府ホームページを加工して作成

## 大雨による洪水からの避難のポイント

- 1 原則は、浸水する前に避難することです。浸水してからの避難はさまざまな危険があります。自治体などからの情報に注意して早めの避難を心がけてください。特に、自治体から避難指示が出された場合はためらわずに避難しましょう。自治体からの情報がない場合でも、住んでいる場所の条件などによって危険となる場合がありますので、危険を感じたらすぐに避難します。とくに子どもやお年寄り、体の不自由な人がいる場合は早めに避難しておきます。
- 2 避難するときは、紐で締められるなど、脱げにくく歩きやすいものをはいて外へ出ます。
- 3 氾濫した水の流れは、勢いが強いので水深が膝程度あると大人でも歩くのが困難になります。緊急安全確保として、高い堅牢な建物にとどまることも選択の一つです。氾濫した水は、茶色く濁っており、水路と道路の境や、ふたが空いているマンホールの穴は見えません。他のルートでの避難や自宅などの浸水しない場所に留まることを検討しましょう。
- 4 車での避難には、移動中に洪水等に見舞われる危険が潜んでいることや、渋滞を発生させるおそれがあることを認識しましょう。
- 5 安全が確認されて、自宅に戻ってきたときは、家の安全を確認しましょう。特に断線した電線がないか、電線が家に触れていないか調べ、あればすぐに電力会社に通報します。近所にも知らせ、電線に触れないように注意しましょう。自分で勝手に始末をしてはいけません。

出典：消防庁ホームページ防災・危機管理eカレッジを加工して作成 (<https://www.fdma.go.jp/relocation/e-college/index2.html>)



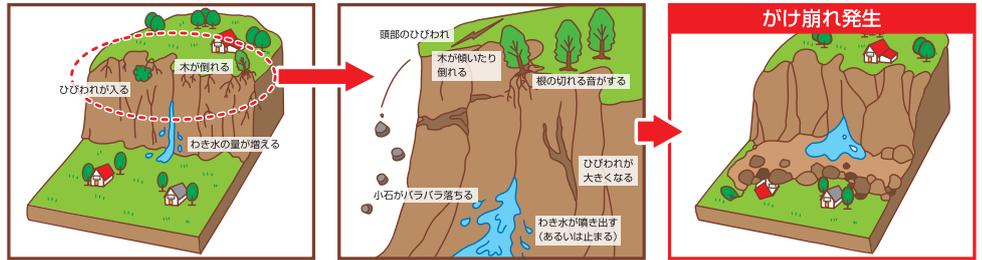
# 土砂災害について

## 土砂災害の種類

土砂災害は、大きく分けてがけ崩れ(急傾斜地の崩壊)、土石流、地滑りの3種類に分類される。

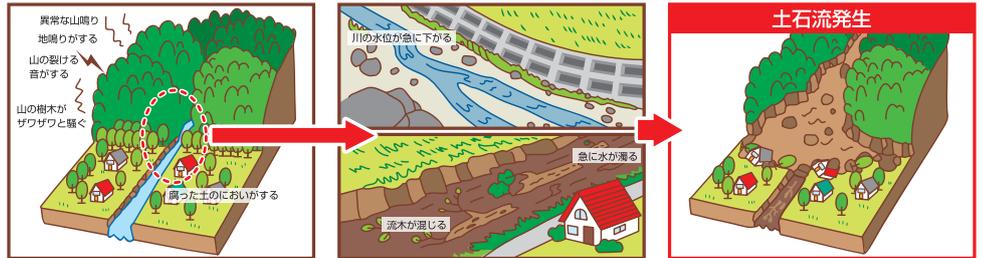
### がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)

雨などの影響によって、土の抵抗力が弱まり、急激に斜面が崩れ落ちる現象。ひとたび人家を襲うと逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高い。



### 土石流

山腹や溪床を構成する土砂石礫の一部が雨などによって水と一体となり、一気に下流へ押し流される現象。流速 20～40km/h で一瞬のうちに人家などを壊滅させてしまう。



### 地すべり

斜面の土塊が地下水などの影響により、すべり面に沿ってゆっくりと斜面下方へ移動する現象。一般的に広範囲に及び移動土塊量が大きいいため甚大な被害を及ぼす可能性が高い。



※上記は一般的な前兆現象です。すべての場合において必ず起きるといったものではありません。ふだんと違い、少しでも身に危険を感じたら避難するようにしましょう。

出典：国土交通省ウェブサイトを加工して作成

## 土砂災害の警戒区域

土砂災害防止法に基づき、都道府県は調査を実施し、土砂災害のおそれのある区域を以下の通り指定しています。

### 土砂災害 特別警戒区域(レッドゾーン)

建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域

### 土砂災害 警戒区域(イエローゾーン)

住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域

出典：国土交通省ウェブサイトを加工して作成

## 避難行動のポイント

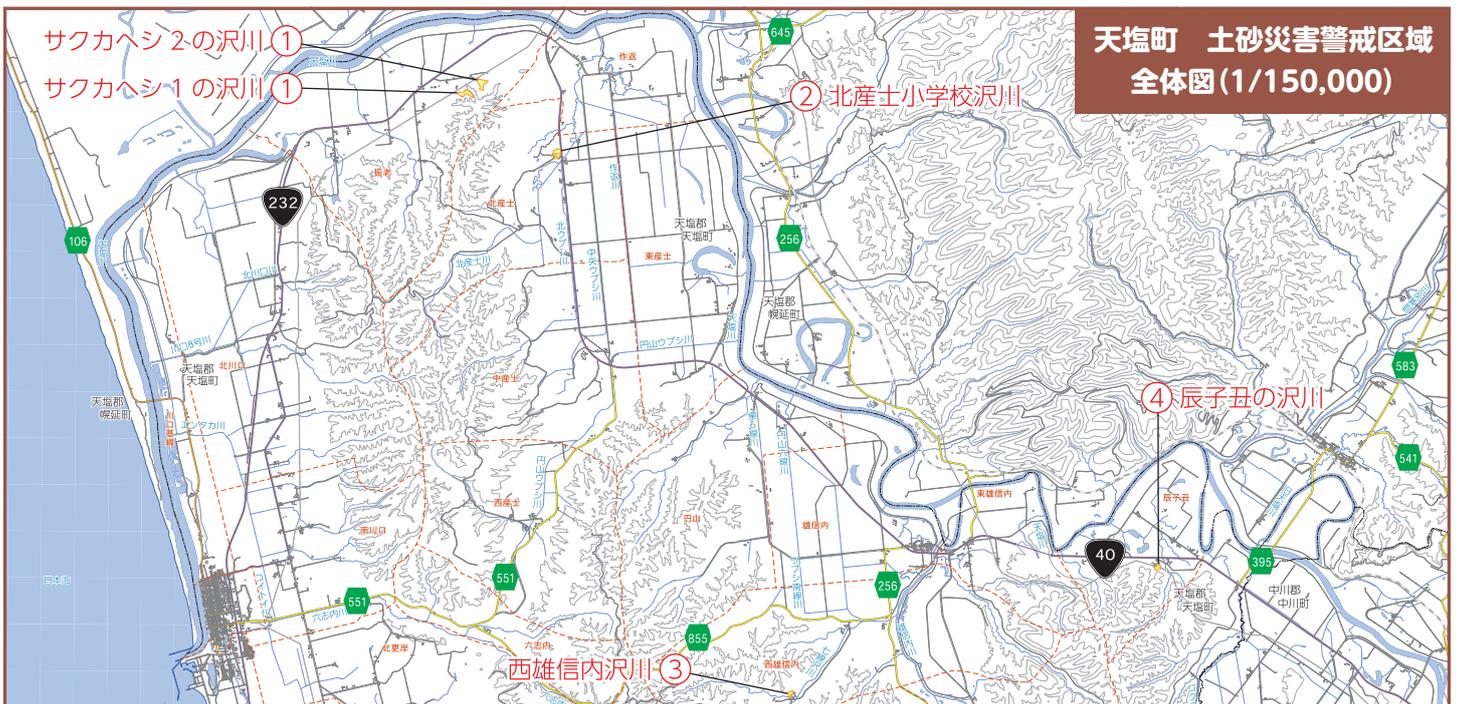
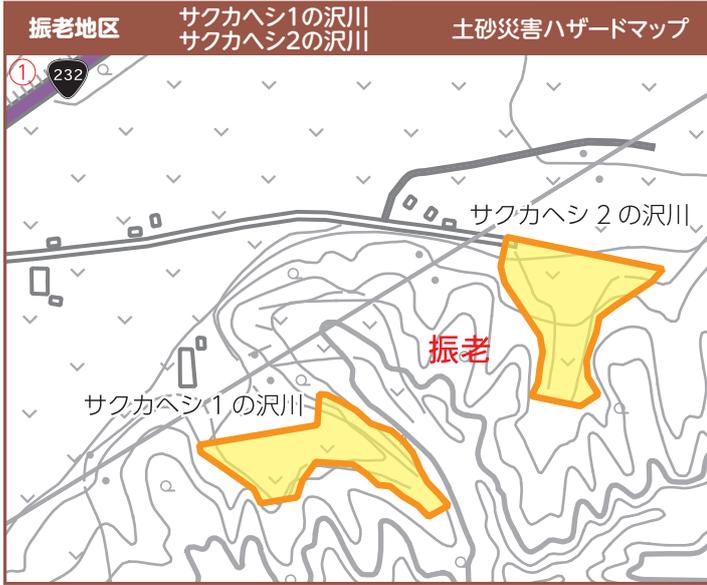
### 豪雨になる前に！

- お住まいの地域に土砂災害警戒情報(警戒レベル4相当情報)が発表されたら、自治体からの警戒レベル4避難指示の発令に留意し、土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)などを参考にし、地域内の方々に声をかけあい近くの避難場所など、安全な場所に避難しましょう。特に、お年寄りや障害のある人など避難に時間がかかる人や、夜中に大雨が想定される場合は、警戒レベル3高齢者等避難が発令されたタイミング等で早めに避難することがより安全です。
- 土砂災害の多くは木造の1階で被災しています。浸水などで避難場所への避難が困難なときは、近くの頑丈な建物の2階以上や、家の中でより安全な場所(がけから離れた部屋や2階など)に移動しましょう。
- 普段から避難訓練に参加し避難に慣れていれば避難行動を起こしやすくなります。市町村などがおこなう土砂災害の避難訓練に参加しましょう。

出典：首相官邸ホームページを加工して作成



# 天塩町 土砂災害警戒区域(土石流 警戒区域)





# 地震対策について

## 地震の時はどのように行動したらいいか？

地震の揺れを感じた場合、あるいは緊急地震速報を見聞きした場合は、あわてずにまずは身の安全を確保してください。そして、落ち着いてテレビやラジオ、携帯電話やスマートフォンのワンセグやネット通信機能など、様々な手段を使って正確な情報の把握に努めましょう。

### 家庭で屋内にいるとき

- 家具の移動や落下物から身を守るため、頭を保護しながら大きな家具から離れ、丈夫な机の下などに隠れる。
- あわてて外に飛び出さない。
- 料理や暖房などで火を使っている場合、その場で火を消せるときは火の始末、火元から離れているときは無理に火を消しに行かない。



### 人が大勢いる施設(大規模店舗などの集客施設)にいるとき

- あわてずに施設の係員や従業員などの指示に従う。
- 従業員などから指示がない場合は、その場で頭を保護し、揺れに備えて安全な姿勢をとる。
- 吊り下がっている照明などの下から退避する。
- あわてて出口や階段に殺到しない。



### エレベーターに乗っているとき

- 最寄りの階で停止させて、すぐに降りる。



### 屋外にいるとき

- ブロック塀の倒壊や自動販売機の転倒などに注意し、これらのそばから離れる。
- ビルの壁、看板や割れた窓ガラスなどの落下に注意して、建物から離れる。



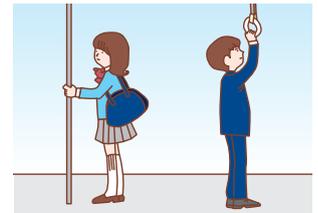
### 山やがけ付近にいるとき

- 落石やがけ崩れに注意し、できるだけその場から離れる。



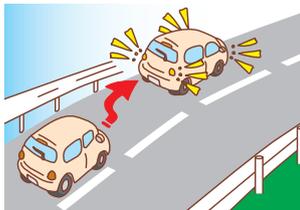
### 鉄道・バスに乗っているとき

- つり革や手すりにしっかりつかまる。



### 自動車運転中

- あわてて急ハンドルや急ブレーキをかけず緩やかに速度を落とす。
- ハザードランプを点灯して周りの車に注意を促し、道路の左側に停止する。



### 大都市で地震に遭遇した時

**まずは、身の安全を確保した後、むやみに移動を開始しないことが基本!安全な場所にとどまることを考えましょう。**

- 道路では余震で頭上から物が落下してきたり、道中に火災が起こっていたりするなど、数多くの危険が予想されますので、安全な場所からはむやみに移動しないようにしましょう。
- 駅周辺等大混雑している場所では、人が将棋倒しになる集団転倒が起きやすくなります。駅周辺には近づかないようにしましょう。
- 発生3日程度は火災の発生や救助・救急活動優先のため、混乱状態が続きます。まず身を守るために安全な場所にとどまることを考えましょう。



出典：首相官邸ホームページを加工して作成

# 津波対策について

## 津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

種類	発表される津波の高さ		取るべき行動	想定される被害
	数値での発表(予想される津波の高さ区分)	巨大地震の場合の発表		
大津波警報	10m超 (10m<予想される津波の最大波の高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。
	10m (5m<予想される津波の最大波の高さ≤10m)			
	5m (3m<予想される津波の最大波の高さ≤5m)			
津波警報	3m (1m<予想される津波の最大波の高さ≤3m)	高い		標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。
津波注意報	1m (0.2m≤予想される津波の最大波の高さ≤1m)	—	海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだなどが流失し小型船舶が転覆します。

※大津波警報を「特別警報」に位置づけています。

### 津波警報・注意報と避難のポイント

- 震源が陸地に近いと津波警報・注意報が津波の襲来に間に合わないことがあります。強い揺れや弱くとも長い揺れを感じたときは、すぐに避難を開始しましょう。
- 津波の高さを「巨大」と予想する大津波警報が発表された場合は、東日本大震災のような巨大な津波が襲うおそれがあります。直ちにできる限りの避難をしましょう。
- 津波は沿岸の地形等の影響により、局所的に予想より高くなる場合があります。ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう。

出典：気象庁ホームページを加工して作成

## 津波の時はどのように行動したらいいか？



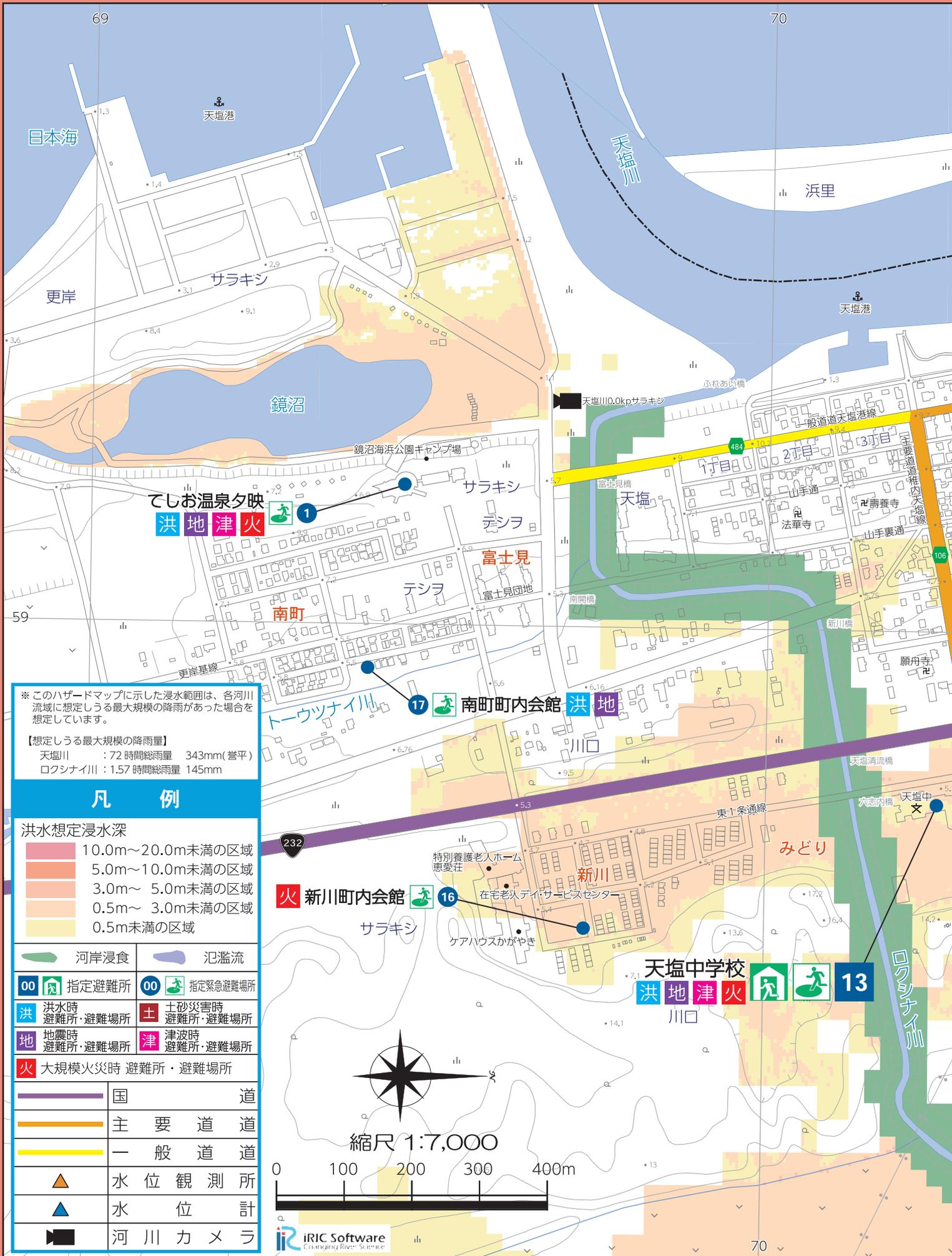
出典：首相官邸ホームページを加工して作成

**津波フラッグは  
避難の合図!!**



津波警報等を知る手段に、令和2年夏より新しく津波フラッグが加わりました。海岸で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難しましょう。

# 洪水ハザードマップ(天塩市街地拡大図)



※このハザードマップに示した浸水範囲は、各河川流域に想定する最大規模の降雨があった場合を想定しています。

【想定する最大規模の降雨量】  
 天塩川 : 72時間総雨量 343mm(菅平)  
 ロクシナイ川 : 1.57時間総雨量 145mm

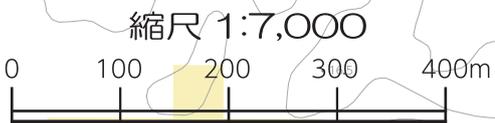
## 凡例

洪水想定浸水深

	10.0m～20.0m未満の区域
	5.0m～10.0m未満の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域

	河岸浸食		氾濫流
	指定避難所		指定緊急避難場所
	洪水時避難所・避難場所		土砂災害時避難所・避難場所
	地震時避難所・避難場所		津波時避難所・避難場所
	大規模火災時避難所・避難場所		

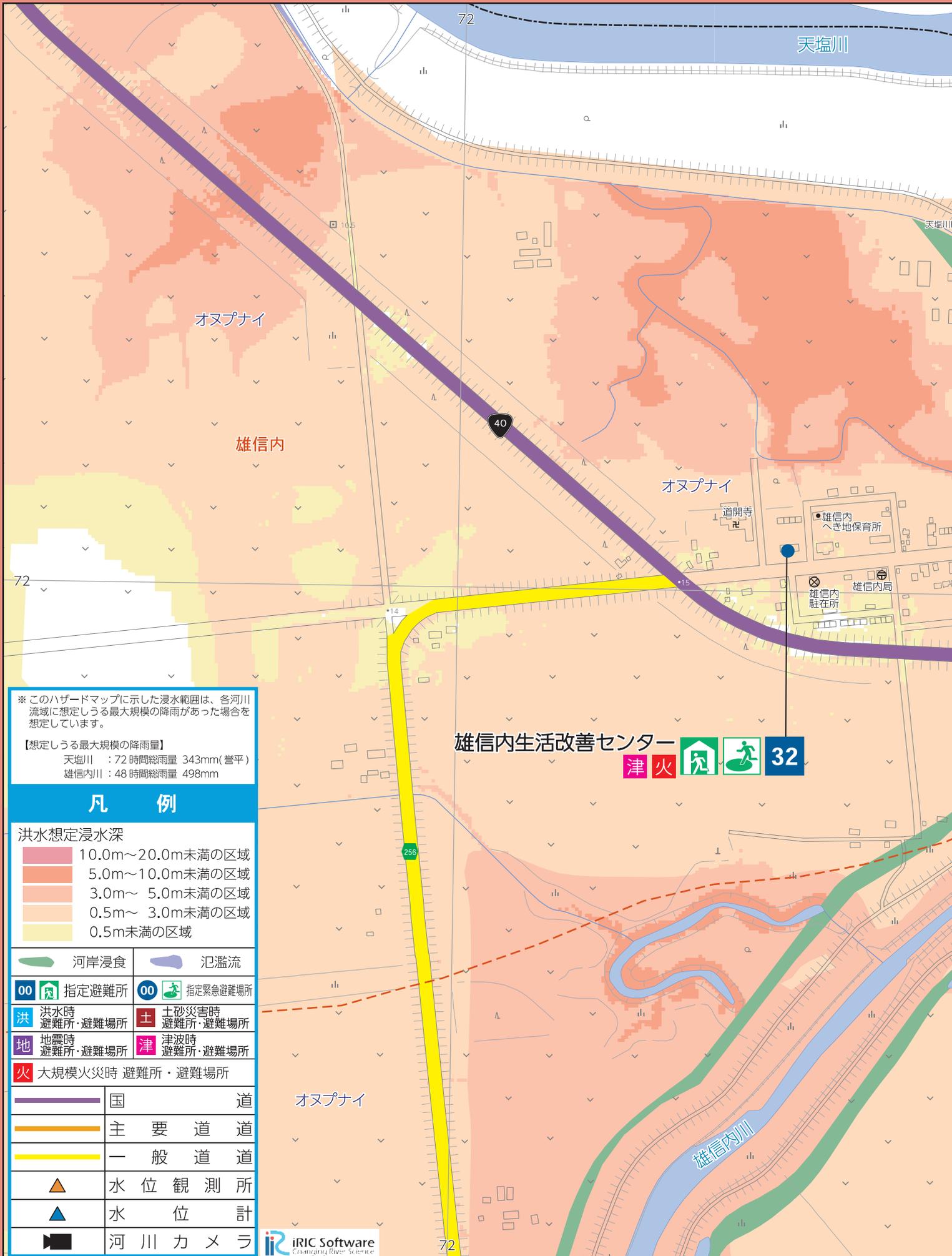
	国	道
	主	要
	一	般
	水	位
	水	位
	河	川
	カ	メ
	ラ	ラ



IRIC Software  
 Co-ordinating River Science



# 洪水ハザードマップ (雄信内市街地拡大図)

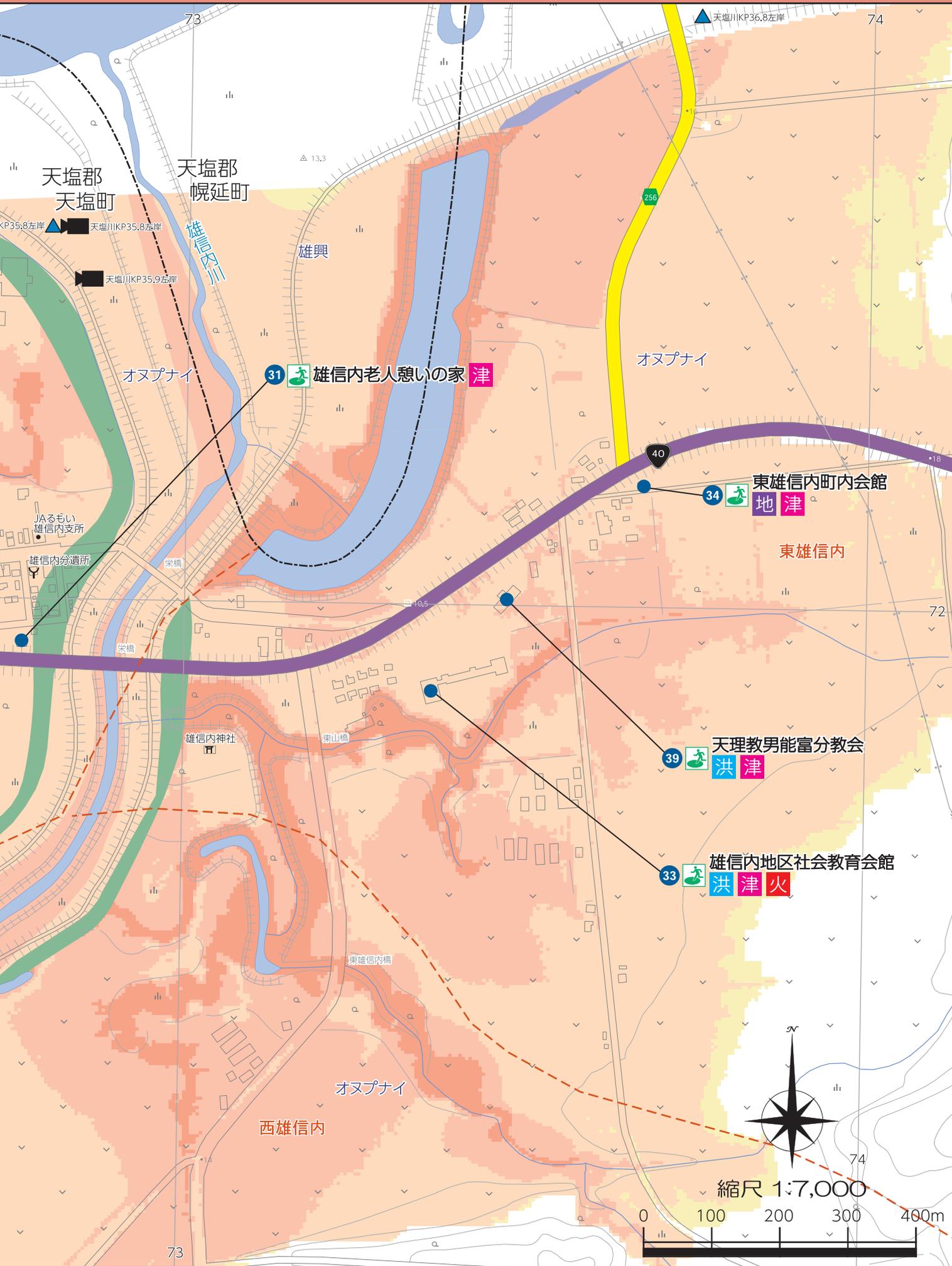


※このハザードマップに示した浸水範囲は、各河川流域に想定しうる最大規模の降雨があった場合を想定しています。

【想定しうる最大規模の降雨量】  
 天塩川 : 72 時間総雨量 343mm(菅平)  
 雄信内川 : 48 時間総雨量 498mm

凡 例	
洪水想定浸水深	
	10.0m~20.0m未満の区域
	5.0m~10.0m未満の区域
	3.0m~ 5.0m未満の区域
	0.5m~ 3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域
	河岸浸食
	氾濫流
	指定避難所
	指定緊急避難場所
	洪水時避難所・避難場所
	土砂災害時避難所・避難場所
	地震時避難所・避難場所
	津波時避難所・避難場所
	大規模火災時 避難所・避難場所
	国 道
	主 要 道 道
	一 般 道 道
	水 位 観 測 所
	水 位 計
	河 川 カ メ ラ

雄信内生活改善センター



天塩郡  
天塩町

天塩郡  
幌延町

雄興  
雄信川

オヌプナイ

31 雄信内老人憩いの家 **津**

オヌプナイ

34 東雄信内町内会館 **地津**

東雄信内

雄信内神社

東山橋

39 天理教男能富分教会 **洪津**

33 雄信内地区社会教育会館 **洪津火**

東雄信内橋

オヌプナイ

西雄信内



縮尺 1:7,000

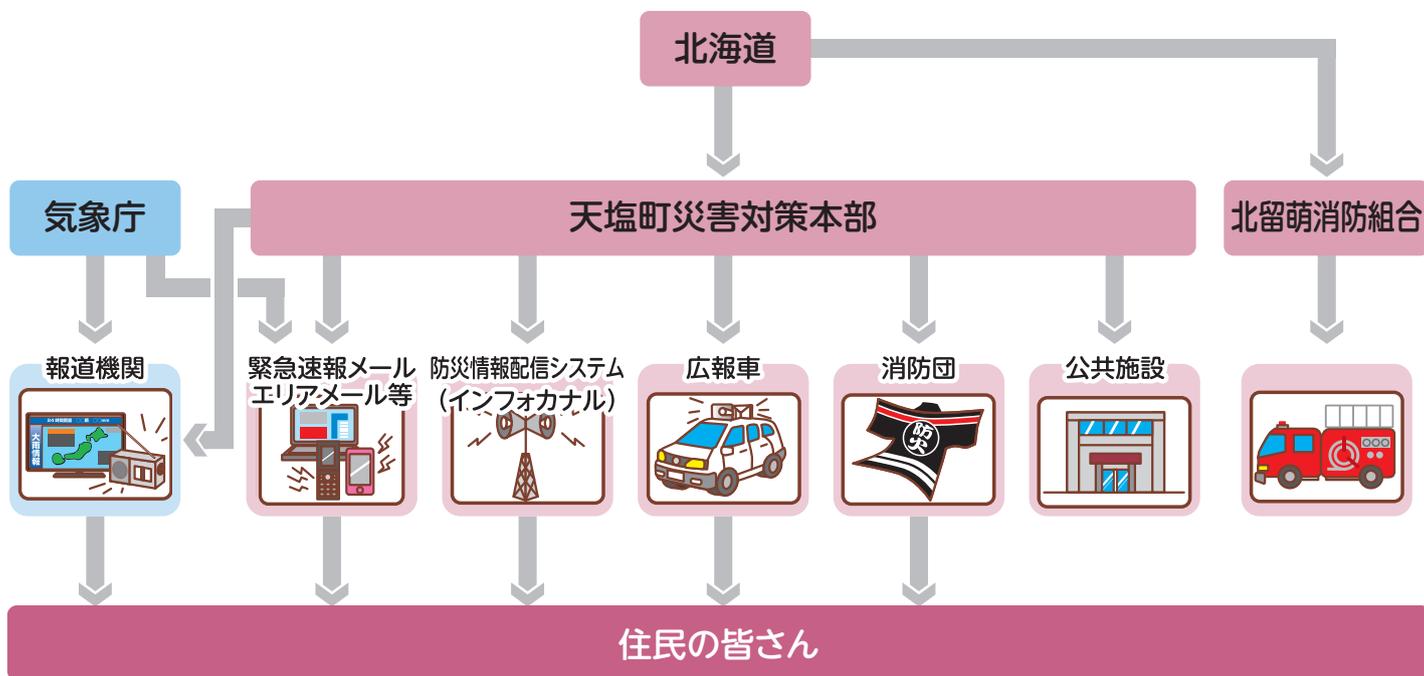


# i 防災情報の伝達と入手

## 防災情報の伝達

気象情報

避難情報等



## 防災情報の入手

### 天塩町の情報

- 避難指示などの発令情報
- 避難所開設情報
- 各種災害情報



■天塩町ホームページ  
<https://www.teshiotown.hokkaido.jp/>

### ■天塩町防災情報配信システム(インフォカナル)

このシステムは、地震や津波、大雨特別警報などの気象情報、Jアラート情報をご自身がお持ちのスマートフォンなどに直接配信するシステムです。“もしも”のときのため是非ご登録をお願いします。

登録方法は「天塩町ホームページ」に掲載しておりますが、登録方法がわからない方は、役場住民課窓口にて登録代行をいたしますのでお気軽にお立ち寄りください。

二次元  
コード



[iPhone]



[Android]

### 気象の情報

- 気象情報・注意報
- 台風・洪水・土砂災害などの防災気象情報



■旭川地方気象台ホームページ  
<https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/>

### テレビ・ラジオ

テレビのニュースや天気予報だけでなく、データ放送では、気象・情報や防災情報について常時放送されています。



### 水位の情報等

- 雨量情報
- 水位情報
- ダム情報
- 洪水予報
- 水防警報
- ライブカメラ
- 気象×水害・土砂災害情報マルチモニタ



■国土交通省「川の防災情報」  
<https://www.river.go.jp/index>

### 北海道防災情報

#### ■北海道防災ポータル

(パソコン用)  
<https://www.bousai-hokkaido.jp/>  
 (携帯電話・スマートフォン用)  
<http://i.bousai-hokkaido.jp/>

# 避難施設一覽

## 避難施設の種類



### 指定緊急避難場所

災害発生後の一時避難場所として、学校のグラウンド・公園・公共施設などを指定しています。



### 指定避難所

災害による家屋の倒壊などで、居住場所を確保できなかった人たちの収容保護を目的として、物資の運搬・集積・炊事・宿泊などの利便性を考慮したうえで、学校・公民館・公共建築物などを指定しています。

## 指定緊急避難場所・指定避難所一覽

NO	施設・場所名	所在地	電話番号	指定緊急避難場所	指定避難所	洪水	土石流	地震	津波	大規模な火事
1	てしお温泉夕映	字サラキシ5807-5	(01632)2-3111	○		○		○	○	○
2	天塩町役場	新栄通8丁目1466-113	(01632)2-1001	○	○	○		○	○	
3	天塩高等学校	字川口1464-4	(01632)2-1108	○	○	○		○	○	○
4	消防署天塩支署	海岸通5-50	(01632)2-1560	○		○		○		
5	天塩町社会福祉会館	海岸通5-3747	(01632)2-1026	○		○				
6	道の駅てしお	新開通4-7227、1499-2	(01632)9-2155	○		○(2F)		○	○	○
7	ファミリースポーツセンター	字川口5702-1	(01632)2-1873	○		○(2F)			○	○
8	中央町民会館	新地通5-320-24	(01632)2-1001	○		○		○	○	
9	天塩町運動公園	字川口8361	(01632)2-1873	○		○		○	○	○
10	ミレニアムパーク	新栄通5-1147-1、山手裏通5-1184 山手裏通1438-2、1456-2、1574-1	(01632)2-1001	○				○		
11	天塩小学校	新栄通4-1158-1	(01632)2-1046	○	○	○		○	○	
12	天塩小学校グラウンド	新栄通4-1158-1	(01632)2-1046	○				○		○
13	天塩中学校	字川口5705-1	(01632)2-1522	○	○	○(2F)		○	○	○
14	保健ふれあいセンター	字川口5699-1	(01632)2-1001	○				○		
15	老人福祉センター	山手裏通8-1466-21	(01632)2-2045	○		○				
16	新川町内会館	字川口5709-9	(01632)2-1001	○						○
17	南町町内会館	字更岸1128-28	(01632)2-1001	○		○		○		
18	川口基線町内会館	字川口284	(01632)2-1001	○		○		○		
19	更岸地区社会教育会館(旧更岸小)	字サラキシ4186	(01632)2-1026	○		○			○	
20	更岸生活改善センター	字サラキシ4186-1	(01632)2-1001	○		○			○	
21	干拓町内会館	字サラキシ7525-2	(01632)2-1001	○		○		○	○	
22	北更岸町内会館	字サラキシ原野四線11-2	(01632)2-1001	○		○		○	○	
23	南川口町内会館	字川口412-4	(01632)2-1001	○					○	
24	川口地区社会教育会館(旧川口小)	字川口208-3	(01632)2-1026	○		○			○	
25	振老町内会館	字下サロベツ2300-13	(01632)2-1001	○		○	○	○	○	
26	作返町内会館	字ウブシ7409-1	(01632)2-1001	○					○	
27	北産土地区社会教育会館	字ウブシ5524-1	(01632)2-1026	○					○	
28	中産土町内会館	字ウブシ7411-3	(01632)2-1001	○		○	○	○	○	
29	西産土町内会館	字ウブシ4367-9	(01632)2-1001	○		○			○	
30	円山地区社会教育会館	字オヌブナイ171	(01632)2-1026	○					○	
31	雄信内老人憩いの家	字オヌブナイ7000-2	(01632)2-1728	○					○	
32	雄信内生活改善センター	字オヌブナイ3762-13	(01632)4-3004	○	○				○	○
33	雄信内地区社会教育会館	字オヌブナイ3470-1	(01632)2-1026	○		○(2F)			○	○
34	東雄信内町内会館	字オヌブナイ3468-5	(01632)2-1001	○				○	○	
35	西雄信内町内会館	字オヌブナイ7406-1	(01632)2-1001	○			○	○	○	
36	泉源町内会館	字オヌブナイ1329-1	(01632)2-1001	○		○		○	○	
37	男能富・新成町内会館	字オヌブナイ861	(01632)2-1001	○		○		○	○	
38	辰子丑町内会館	字タツネウシ3404-4	(01632)2-1001	○			○	○	○	
39	天理教男能富分教会	字オヌブナイ3470-20	(01632)4-3331	○		○(2F)			○	

# 📄 わが家の「緊急・医療情報」防災メモ

非常時・緊急時に連絡してほしい方や、利用してもらいたい、わが家の情報です。  
災害時に救助の方や、緊急時に救急隊・医療機関などに情報を提供します。

## 家族の集合場所

氏名	避難所・避難場所	連絡方法

## 家族の連絡先及び医療情報

氏名	続柄	電話番号(自宅・携帯)	電話番号(会社・学校)	生年月日	血液型	医療情報(持病・アレルギー・常備薬)
					型	
					型	
					型	
					型	
					型	

## 親族・知人

氏名	間柄	電話番号

## かかりつけ医療機関

医療機関名	電話番号

## 緊急ダイヤル

消防へ火事・救急・  
救助の連絡

119

警察へ事件・  
事故の連絡

110

海上の事件・  
事故の連絡

118

## 災害用伝言ダイヤル「171」

災害時には電話がつながりにくくなります  
「171」に電話をかけると、伝言の録音や再生ができます



発行 天塩町役場

住民課 住民安全係

TEL 01632-9-7750(住民課直通)  
FAX 01632-2-2464



この防災ハザードマップは公益財団法人北海道市町村振興協会(サマージャンボくじの収益金)の助成を受けて作成しています。

2026年3月発行

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 473」

「背景図は数値地図(国土基本情報)を拡大して使用しているので、位置精度は基図に準じます。」

JIS Z8210 広域避難場所 避難所(建物) 津波避難場所 津波避難ビル